

更新

事業者名	熊本トヨタ自動車株式会社
------	--------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本トヨタ自動車では、2021年に掲げた「SDGs宣言」を中心に、サステナビリティに関する様々な取り組みを行ってまいりました。さらに、2022年7月からはESG(E-環境、S-社会、G-ガバナンス)に軸足を置いた「持続可能な組織づくりとSDGs・ESG経営」へとステップアップし、その一環として「まちづくり・ひとづくり」プロジェクトを推進しております。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	『阿蘇水掛の棚田』にて田植え・稲刈りを行い地下水の保全、ならびに収穫した米は熊本県子ども食堂ネットワークを通じて、県内の子ども食堂へ提供をする	県内子ども食堂ネットワークへの『阿蘇水掛の棚田』米の提供 2021年より毎年実施継続 2024年以降も毎年実施継続
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	レクサス熊本東のカーポートへ太陽光パネルを設置したのを皮切りに、各店舗への太陽光パネルの設置を予定している。電力の自給自足をすることで環境負荷の低減を目指している	新築店舗及び設置可能店舗への取り付け 2023年 100% 2024年～2026年 100%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	熊本県内の大学・専門・高校生を中心に、熊本の未来について考えるワークショップを開催。CNなど業界の抱える課題や当社のSDGsの取り組みなど社員が講師となり開催する	熊本の未来について考えるワークショップの開催 2023年 2回 2024年～2026年 毎年2回

<パートナーシップ>

阿蘇市との持続可能なまちづくりに関する連携協定、熊本大学、ソフトバンク教育研究と人財育成に関する協定
肥後銀行とのSDGsパートナーシップ契約の締結、熊本県災害時における給電車両の貸与等に関する協定

- ・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取り組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取り組みの状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	豊かなモビリティ社会づくり	安全装置付新車販売割合100%	新車販売99% 一部軽トラック未装着
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	持続可能な社会の実現に貢献する人づくり	健康経営優良法人認定継続	継続認定 2020年から2024年継続
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	環境に優しい地域づくり	CO2 排出量算定を行い、前年比削減を目指します	2022年比2023年 3.6%削減実施

・「取り組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取り組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。